



- 凡例
- 避難所 (Green circle with dot)
 - 一時避難所 (Green circle)
 - 水が早めに浸かりやすい場所 (Blue oval)
 - 水が流れ込む方向 (Blue arrow)
 - マンホール (Red X)
 - フタの開いた側溝 (Orange line)
 - 避難路 (Green arrow)
 - 標高(メートル) 8.5
 - その他危険箇所 (Yellow diamond with exclamation mark)

創価学会 名古屋北文化会館
シャリテ西味鏡
庄内温泉喜多の湯



注意点

- ・当地区は西に向かうほど深く浸水しやすい
- ・東海豪雨時の浸水深は最大で約1.5m
- ・平屋の住居の人は早めの避難を心がける
- ・小さな子供がいる家庭は預かり先などの連絡を取るようになる
- ・道路にはみ出したブロック等の障害物は浸水時に見えなくなり危険

今後の課題

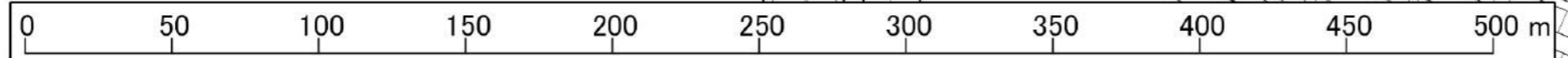
【私たちの課題・心構え】

- ・落合ポンプ所やマンション・会社など外階段のある建物を一時避難所にするための協議を早く行う必要がある
- ・流されやすい物を家の周りに置かない
- ・大雨の際もすぐに川の様子を見に行かない

【行政との話し合い必要】

- ・避難所までの経路看板の設置をしてほしい
- ・マンホールのふたが増水時に外れないようネジ式に替えてほしい

保存版



名古屋市北区
落合町、西味鏡1丁目・2丁目

水害手作りハザードマップ

2013年9月
西味鏡連合自治会

